

事業番号	07 02 01	事業改善シート（令和 7 年度実施事業分）				☐ 当初要求 ☒ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☐ 点検					
事業名	中小企業経営支援関連事業費					部局	産業労働部		課・室	経営・創業支援課	
						実施期間	S54 ～		E-mail	keieishien @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・景気は、緩やかに回復しているものの、欧米における高い金利水準の継続や中国経済の先行き懸念等、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。
- ・物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響等懸念材料が多い。
- ・人口減少、少子高齢化の進展により、生産年齢人口が減少し、国内需要が伸び悩んでいる。

2 事業目的

各企業の成長の方向性に合わせた支援を実施し、県内中小企業の経営基盤の強化と持続的な発展を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①中小企業の経営全般をサポート

- ・県内中小企業の生産性向上や経営革新等を促すため、民間の専門家を派遣
【拡】省力化特別枠を新設し、省力化等により生産性向上につながる課題に重点的に取り組む中小企業等を支援
- ・産業支援機関等のワンストップサービス機能を向上させるため、ネットワークを構築し、情報共有等を実施

②県内外への販路拡大、海外展開を支援（工業製品）

- ・県内外への販路拡大を支援するため、展示会出展支援、商談会の開催等を実施
- ・本県の基幹産業である技術力を有する県内製造業の更なる振興を図るため、市町村、商工団体等が一体となって開催する、全県規模の展示商談会に対して助成
- ・県内生産の誘発と大都市圏企業との取引促進のため、県内、県外（東京、名古屋、大阪）に受発注取引の専門家を配置

③経営革新のための専門人材の活用

- ・県内企業の攻めの経営への意欲を喚起し、専門人材の活用による企業の経営革新を実現するため、プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、企業の人材ニーズの明確化、人材ビジネス会社への情報提供等を実施
- ・【新】大都市圏のIT企業との連携によるデジタル人材等の活用促進に向け、初めて副業・兼業人材を活用する県内企業に対し、経費を補助するとともに事業改善を伴走支援

④価格高騰や人口減少社会へ対応する中小企業への支援

- ・令和4年度から令和6年度まで実施した中小企業エネルギーコスト削減助成金の効果検証、成果事例の公表及びEツールを活用した省エネ設備等の導入促進により中小企業のエネルギーコスト削減を支援
- ・【新】経営合理化等による持続可能な経営を後押しするため、事業承継・M & Aの理解を深める学びの場の提供と、複数企業等が取り組む業務共同化モデルへの支援及び横展開を実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移			
①	受発注取引斡旋紹介	件	1,310	1,288	↘	1,300	↗	1,300		紹介案件の質の向上を図りつつ、過年度と同水準の紹介件数を確保するため、令和6年度見込値を目標として設定
②-1	国内・海外販路開拓商談件数（工業製品）	件	3,429	4,486	↗	3,800	↘	3,600		令和5年度及び令和6年度は、補正予算で展示会出展数が増加しているため、令和4年度の水準を目標として設定
②-2	国際的展示商談会における商談件数	件	1,012	911	↘	1,000	↗	1,000		過年度と同水準の商談件数を確保するため、令和6年度見込値の水準を目標として設定
③	プロフェッショナル人材コーディネート件数	件	321	307	↘	360	↗	375		副業・兼業人材の活用促進等の取組により、令和6年度実績を約15件上回ることを目標として設定
④	実証モデル事業の実施により省力化・省人化した人数	人	-	-	-	-	-	6		補助事業で優れた省力化・省人化の取組を3件以上採択し、1件あたり計2.0人の省人化達成を目標値として設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近３か年/年度分の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆労働生産性(2020年度比)	%		－		－	2021 (R3)	5.2	2025 (R7)	11.2
2-1①	成長産業の創出・振興	製造業の従業者一人当たり付加価値額(2020年比)	%		－		－		－	2025 (R7)	11.2

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分		予算額				決算額	職員数	
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			うち一般財源
R7年度	予算案		368,078		368,078	131,144	23.8	
	要求		285,030		285,030	240,069		
R6年度		1,999,822	177,372	23,904	2,201,098	125,684	23.8	
R5年度		4,566,423	1,029,173	1,942,205	7,537,801	163,461	5,586,464	23.8
要求からの 主な変更点		・EV部品輸出強化事業について、今後策定予定の産業国際展開の基本方針等を踏まえて検討することとし、計上見送り ・中堅・中小企業チャレンジ支援事業は、プロフェッショナル人材戦略拠点事業中の拡充事業として再構築したため、減額 ・中小企業経営支援イノベーション推進事業は事業内容の見直しにより減額 ・支援機関連携M & A 統合支援事業（「070202創業・承継支援強化事業費」）について、事業内容を見直した上で減額し、経営合理化等による持続可能な経営を後押しするという事業目的の同一性の観点から「7 かけ社会」対応型業務共同化支援事業（本事業改善シート細事業No8取組2）に統合（統合後事業名「業務共同化等経営合理化促進事業」） ・中小企業経営構造転換促進事業について、令和6年度2月補正からの要求後ろ倒しのため増額						

事業番号	07 02 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	中小企業経営支援関連事業費			部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
1	経営支援事業費		10,237 千円	9,622 千円	予算案 9,770 要求 9,770 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	専門家派遣事業	補助金	中小企業が抱える経営課題等に対し、専門家を派遣 【拡】省力化特別枠を新設し、省力化等により生産性向上につながる課題に重点的に取り組む中小企業等を支援		
			専門家派遣回数610回		
2	ながの産業支援ネット推進事業	補助金	67支援機関によるワンストップ支援、支援施策の活用促進等		
			連携推進会議の開催2回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
2	マーケティング支援事業費		86,880 千円	71,729 千円	予算案 65,491 要求 81,980 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	受発注取引支援事業	補助金	推進員（県外3名、県内4名）を配置し、県内中小企業の取引をあっせん あっせん紹介件数1,300件		
2	グローバル展開NAGANOパワーアップ 推進事業	補助金	グローバル展開推進員の配置、海外展示会出展支援・商談会（工業製品） 展示会への出展1回、技術提案型商談会の開催1回		
3	国内販路開拓強化事業	補助金	技術提案キャラバン隊、成長期待分野展示会出展等を通じて、県外メーカーとの取引拡大を支援 成長分野展示会への出展1回、技術提案型展示商談会の開催12回		
4	中小企業海外・国内販路開拓助成 事業	補助金	展示会出展費用の一部助成 助成額7,150千円		

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
3	県内産業国際展開等推進事業費		16,000 千円	16,000 千円	予算案 要求	16,000 16,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	展示商談会実行委員会に対する助成	補助金	県内で開催される展示商談会で一定の要件を満たすものに対して、開催に要する経費を補助			
			市町村、商工団体等が一体となって開催する全県規模の展示会への助成16,000千円			

細事業 No.	細事業名		R 5 年度 当初予算	R 6 年度 当初予算	R 7 年度 当初予算
4	中堅・中小企業チャレンジ支援事業		— 千円	— 千円	予算案 0 要求 10,355 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 7 年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中堅・中小企業チャレンジ支援事業	補助金	県内の中堅・中小企業向けに、既存事業の改善や新規事業の創出を伴走支援し、オープンイノベーション（他事業者、外部人材の活用）を促進する。 オープンイノベーションによる事業展開実施件数 3 件		

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
5	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	79,903 千円	71,994 千円	予算案 67,433 要求 58,805 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	委託 補助金	・企業の人材ニーズと専門人材のマッチングを行うプロフェッショナル人材戦略拠点を設置 ・【新】大都市圏のIT企業との連携によるデジタル人材等の活用促進に向け、初めて副業・兼業人材を活用する県内企業に対し、経費を補助するとともに事業改善を伴走支援 訪問相談件数700件、副業・兼業人材の新規成約件数15件	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
6	中小小売商業振興事業費	2,122 千円	2,174 千円	予算案 2,434 要求 2,434 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	小売業等経営動向調査事業	委託	県内非製造業400社を対象に、年4回、業況・売上高・経営の問題点等を調査・分析 経営動向調査（非製造業）の実施4回	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
7	中小企業経営支援イノベーション推進事業費	2,906 千円	2,853 千円	予算案 188 要求 2,131 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	経営支援職員資質向上推進事業	直接 負担金	中小企業大学校への短期研修負担金・旅費 研修会の開催3回	

細事業 No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
8	中小企業生産性向上事業費	812,569 千円	3,000 千円	予算案 34,079 要求 100,420 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	中小企業エネルギーコスト削減促進事業	直接	中小企業エネルギーコスト削減助成金の効果検証、成果事例の公表及びEツールを活用した省エネ設備等の導入促進 成果事例発表会の開催1回	
2	業務共同化等経営合理化促進事業	補助金 委託 直接	・【新】複数企業等が省力化・省人化による生産性向上を図る実証モデル事業に対して補助し、コンサルタントにより伴走支援 ・【新】金融機関、商工団体等と連携して事業承継・M&Aセミナーを開催 実証モデル事業への補助3件、セミナー回数12回	

細事業 No.	細事業名		R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算
9	中小企業経営構造転換促進事業費		18,556 千円	— 千円	予算案 172,683 要求 3,135 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	産業・雇用総合サポートセンター設置事業	直接	産業・雇用総合サポートセンターにおいて、価格高騰や供給制限等の影響を受ける 中小企業への相談対応等の支援を継続 産業・雇用総合サポートセンターの設置10か所		
2	中小企業経営構造転換促進事業	補助金	原油・原材料価格の高騰や半導体不足等により事業が遅れている県内中小企業 を支援するため、長野県プラス補助金に必要な予算を計上 支給額169,298千円		